

起因物、事故の型：作業床、歩み板 - 動作の反動無理な動作の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	15~16	配送作業終了後に車庫へ向かう途中で立ち寄ったコンビニエンスストア駐車場に車両を停車し、買い物を済ませ車両に向かう最中に、駐車場にある輪止め縁石に右足で乗った際に踏み外し、足をひねり右足小指を骨折した。	37	40301	10~29
1	8~9	労働者は敷地内において、廃プラスチック等の回収作業に従事していた。廃プラスチックを両手で保持し、運搬車に乗せようとしたところ、踏み出した左足の薬指を骨折した。	35	80109	50~99
1	4~5	購読者宅へ朝刊を配達し、石段（2、3段）を下りた時に、地面が濡れていたため滑って左足を捻った。	57	80205	30~49
1	15~16	個人宅への商品搬入を終えトラックへ戻る際、庭先の窪みに右足をとられて捻り負傷する。	43	40301	50~99
2	18~19	野球グラウンドでサッカースクール中に、練習メニューの1つである試合を行っていたところ、子どもが蹴ったサッカーボールが私の足元に転がってきて、それを取りに来た全力で走ってきている子どもをよけようとしたところ右足首を強くひねる。病院に行ったところ骨折と診断を受ける。	25	120109	1~9
2	10~11	当工場において、熔断作業台（高さ0.8m）の所から地面に降りる時に、バランスを崩してしまい、右足首をひねって損傷した。	29	11209	30~49
2	8~9	本社1F工場内にてフライケーキ上げ作業が完了しフライヤーの片付清掃中、足元が滑ったので左足で強く踏ん張った。その際左足を負傷した。痛みが強かった為、作業を中止し、整形外科へ受診したところ、左足く	50	10104	50~99

		るぶし下付近にひびが入っていたので治療を開始した。			
2	13~14	ホテルでの客室清掃中、ユニットバスを清掃後、部屋に行く為左足から段差を降りようとしたところ、敷いてあったマットで足が滑り、大腿部を捻り受傷した。	42	170101	100 ~ 299
2	13~14	就業先現場の客室清掃中、ユニットバスの清掃後、部屋に行く為、左足から段差を降りようとして、敷いてあったマットで足が滑り、大腿部を捻り受傷した。	42	150101	500 ~ 999
3	15~16	荷物の配達先の構内で、運転席から降りる際に着地した地面がへこんでいて、右足首がひねった状態で体重がかかり負傷した。	32	40301	50~ 99
3	16~17	機材センター内でシート片付作業中、足元の段差に気づかず足を置き足首を捻り、足首を負傷した。	61	30309	1~9
3	10~11	当事業場、(フィットネスジム)において、サーキットレッスン指導中、指導用ステップ台(高さ13.5cm)から右足で着地するときに右足を捻り、負傷した。	31	80409	50~ 99
3	20~21	ロータリーにてホテルバスを誘導中、乗用車が入ってきたのでバスの運行に支障にならないよう声掛けしようとして動き出した途端、右足ふくらはぎに痛みを感じた。時間が経つにつれ痛みが増し、歩くことも困難な状態となり、右足ふくらはぎの重い肉ばなれと診断された。	46	170201	—
3	13~14	工場内倉庫前フォークリフト降車時、右足より着地した際に激痛がはしった。	56	11102	50~ 99
3	11~12	荷物の積み込みクレーン作業中、段差から下りた足もとに石ころがあり、その上に足が乗り、くじいて倒れた。	38	40301	1~9
4	13~ 14	営業中、お客様のテーブルに料理を提供していたところ、通路とテーブル付近に段差があり、その段差で足を踏み外して、左足首を強く捻ってしまい、甲が腫れ上がった。	23	140201	30~ 49
4	16~	ホールにて、音楽専門部会の園内職員研修でリズム運動をしている時に、ギャロップで横に飛びはねたところ、床が乾燥していて滑りやす	42	130201	30~

	17	かったので、踏み切る足に無理な力が入ってしまい、左足のアキレス腱が切れた。			49
4	17～ 18	工場内の洗車場の分級機のスイッチのある所の下に穴があり、その穴で右足を滑らし、体重がうしろにかかり、瞬間的に右足を捻ってにぶい音がした。	32	10909	1～9
4	13～ 14	住宅街の路上に排出された普通ごみを収集作業中、ゆっくりと走行していた作業車の運転手から車に乗るよう促され咄嗟に向きを変えた時、舗装状態の悪い路面の段差に左足をとられ、左足首を外側へ捻った。	50	150103	～ 299
4	9～ 10	校舎教室を清掃中、黒板下の教壇下に降りる際に足を滑らせて捻り、左足足首を骨折した。	70	150101	1000 ～ 9999
4	11～ 12	厨房内で、足を滑らせ転倒しそうになったが転倒しないように手を床につかないでこらえたところ、右ヒザに体重がかかった。	31	140201	1～9
4	16～ 17	自社整備ヤード内にて、6T積大型クローラードンプの荷台を修理溶接作業中に、長時間しゃがみ込んだ状態で作業しており、立ち上がり移動しようとした時、足元がでこぼこで不安定だった為左足をひねってしまい、左膝の半月板を損傷した。	29	80409	10～ 29
4	11～ 12	工場内で作業中、段差のあるところをまたいでバランスを崩し、ねじって足をついた際に激痛とともに腫れが生じ、左足靭帯断裂を負った。	23	11701	10～ 29
5	16～ 17	病棟の廊下を歩いている時、ナースコールが鳴ったため急いで病室へ向かおうとし、急に走り出そうと右足を踏み出した際にふくらはぎに強い痛みがはしった。	45	130101	1000 ～ 9999
5	12～ 13	ウッドデッキより搬入していた際に段ボールを持ちウッドデッキに上がる際に左足首を捻る。	30	40301	30～ 49
5	16～ 17	建築足場の設置研修中、誤って段差（舗装敷地にあった部材）で左足を捻り負傷した。	20	30209	1～9
5	10～	4Fフロアにて、傘の雫で足を滑らせ、左足首を捻り捻挫した。	52	80209	1～9

	11				
5	10～ 11	仏壇移動先において、仏壇の運搬中に玄関石畳の段差に誤って右足を引っかけた。	51	80209	10～ 29
5	5～6	列車の出庫を担当し、1RT軌道上に降りハンドスコッチを撤去後、1RTと2RT間の中柱に設置されている収納場所にハンドスコッチを収納し、ホームに上ろうとしてレールを跨いだ時に左足を捻挫した。挫いた時から左足首の痛みがひどいため乗務員室から事務所に報告した。	34	40101	100 ～ 299
6	19～ 20	ご入居者の居室内にて、2人介助で布団から車椅子へ移乗介助中、靴も履いておらず、足元の体勢も保てず、滑りやすい状況であったために、腰を捻って痛めた。その後、休業せずに就業していたが、後日休業が発生することとなった。	30	130201	30～ 49
6	10～ 11	ドリンクをパントリー内の冷蔵庫で保冷するためにパントリーに入室した際、足元が暗く、湿っていることに気づかず滑ってしまい、足を捻ってしまった。	44	80409	—
6	16～ 17	場内において、プラスチック製のパネル台に、バッテリーパレット（重さ7～8kg）の製品を移動のため積み上げ作業中、13枚目当たりをパレット上に持ち上げて、右足で支えたところ、パレットの上面が壊れて怪我をすることとなった。	32	170101	100 ～ 299
6	11～ 12	湿原の中の遊歩道として敷設している木道の入れ替え作業中に、木道として使用している枕木（長さ200cm、重さ約50kg）の移動を繰り返していた際に、背中に痛みがでた。	43	170209	1～9
6	19～ 20	床の清掃中に、アルコールを使用して足を滑らせた際、足（踝）を骨折した。	34	80209	1～9
6	17～ 18	出荷する荷物を台車で運んでいたところ、床に凹凸があり、台車のバランスが崩れ、荷物が落ちそうになった。それを防ぐために足に力を入れた際に痛めた。	46	170101	100 ～ 299
	17～	出荷する荷物を台車で運んでいたところ、床に凹凸があり、台車のバラ			100

6	18	ンスが崩れて荷物が落ちそうになった。それを防ぐ為に足に力を入れた際に痛めた。	46	11502	～ 299
7	15~16	入居者のコップをフローテーブルからキッチンに運ぶ際、カクンと左足首がなり痛みが出る。その後も左足をかばいながら作業にあたるが、左足を床につける事が出来なくなる。足首が腫れてきていたため、病院を受診することとし退勤する。フロー内はバリアフリーで段差や通路に障害物はないが、本人は小走りで動いており、方向転換等でバランスを崩し、力が足首にかかった可能性はある。	53	130201	100 ～ 299
7	13~14	民間の建屋解体工事現場で、大型土のうをバックホウ0.25?（回転フォーク付）にて吊り上げようと操縦中に、ヒモがはずれそうになったので、補助作業をしていた被災者が回転フォーク内に右手を入れてしまい右手全体を挟んでしまった。	44	10609	30～ 49
7	11~12	ゴルフ場内、中コース9番にてお客様のティーショットが左に曲がり、ボールが林へ入った。ボールを探しに林へ入ったら右足がくぼみにはまり捻挫した。軽い捻挫と思いそのまま仕事を続け、ラウンド終了後湿布を貼り、翌日以降も通常業務をしていたが痛みが1ヶ月以上ひかず内出血も出てきた。	22	140301	50～ 99
7	11~12	No.14ホールで右の林に飛んでいったお客様の打ったボールを走って探しに行った際、斜面の窪みに足を取られ左足をひねり負傷した。	21	140301	50～ 99
7	6~7	調理場シンクで洗い物をするため、そこに移動し、洗い物をやりかけたが少し動いた時バランスを崩したので右足でふんばったところ右足を挫いてしまった。少ししたらひどい痛みを覚えた。	28	130201	50～ 99
7	14~15	勤務先マンション団地、2号棟と自走式駐車場との間の通路の上にある落下物防止用の金網ネットにあるゴミを除去しようと、同棟の2階廊下の手摺（1.3m）からネットの端板（幅10cm）に右足から降りたところ、右足が突っ張ったように感じた。その時痛みはなかったが、帰宅後の夜から右臀部が痛み出し、翌朝立ち上がると、失神した。検査結果を見もらった後、かかりつけのクリニックで鎮痛の注射を受け少し痛みは和ら	63	170209	1～9

		いだが以降続けて治療を受けることになった。			
7	9~10	廃棄物の回収場所（敷地内）にて、廃棄物を回収するため収集車から降りた際、着地した地面のコンクリートが割れており不安定になっていたため、右足首を捻った。	37	150103	30~ 49
7	17~18	ホールにて接客作業中、お客様の足を避けようとした際、足を強くくじいた。ねんざと判断していたが、痛みと腫れが続いた。	16	140201	30~ 49
7	9~ 10	工場でアイロンがけ作業中、来客があり接客のために店に出ようとして歩いている時、左足をひねった。段差やつまずいたのではない。	46	11703	10~ 29
7	16~ 17	会社が資材置場にて資材を移動させようとした際、資材が重かったためバールを資材の下部にかけて引きながらずらしていたところ、バールが資材と地面の間にはさまってしまった。バールを引き抜こうと力を入れて引いたところ、足場が不安定だったため後ろに倒れてしまい、勢いで後においてあった機械に右手の小指をぶつけて負傷した。	50	30309	10~ 29
7	9~ 10	営業所構内にて、積込作業開始のため、トラック荷台の片付けをしていた。終了後、トラックの荷台から降りて着地したが、バランスを崩して転倒した。その際、地面に手をつき、右手首をひねり負傷した。	30	40301	30~ 49
7	15~ 16	住宅解体現場にて、2階部分を解体中に出た角材（2m位、重さ20kg~30kg）をダンプに積込み作業中、足の踏み場を悪かったため、変な姿勢で角材を持ち上げたときに、腰に強い痛みが出た。そのまま少し様子を見ながら休みをとるなどして仕事を続けたが、歩行困難になり、病院を受診した結果、椎間板ヘルニアと診断された。	33	30201	10~ 29
7	2~3	みかん園にて摘果作業中、みかん園全体が傾斜地であり、石に足をとられ、転倒しないように踏ん張ったとき、右足を捻って転倒し負傷した。	52	60101	10~ 29
7	14~ 15	工事現場の法面で植生作業中、ハチが飛来し、咄嗟に法面を駆け下りたときに左脛を捻り、骨折した。	21	30106	1~9
7	9~ 10	資材センター内において、トラックから降りて荷を確認する為に歩行していたときに躓き、右足首を負傷した。	51	30209	1~9

7	14～ 15	組合員宅にて、保冷庫からイチゴ苗の移動作業中に転倒し、腰をひねり動けなくなり、腰捻挫と診断された。	30	170209	10～ 29
9	2～3	前方側にあるキッチン内で、コーヒーメーカーで作ったコーヒーをコーヒーメーカーのポットからお客さま提供用のポットに移しかえている時、突然予期せぬ揺れがあり、両手がふさがっていたためにすぐに固定物につかまることができず、両足で踏んばった。体が浮くような状態になり着地した際に、左の腰のあたりに違和感をおぼえた。	30	40103	1000 ～ 9999
9	20～ 21	作業中に責任者から呼ばれ、ゲート（高さ20cm程度）から降りた際に、車道と歩道の境にある段差に足をとられ捻挫する。	21	40301	30～ 49
9	2～3	到着業務での逆走中、引き漏れの荷物を対岸の引き込みローラーに押し込もうとした際に、ステップ上でバランスを崩し右足を外側に若干捻った状態で着いてしまい、小指付近に体重がかかり、小指の付け根付近を痛めたものである。	46	50101	30～ 49
9	8～9	剪定業務準備の為、脚立を運搬中に足元の砂利が原因で、右足を滑らせ転倒しそうになり、体勢を立て直そうとふんばった際、右舟状骨を骨折した。	46	30199	10～ 29
9	8～9	工場において、荷おろし後、確認のため車両反対側に回る途中、ぬれた足場（コンクリート）と地面（アスファルト）の段差で足を滑らせ負傷した（ひねった）。	64	40301	10～ 29
9	22～ 23	当社、車庫に於いて、クレーン車より降りる際、クレーンステップ使用し地上に降りたところ、敷鉄板の段差で誤り足をひねり、右足を負傷する。	47	170209	30～ 49
9	16～ 17	利用者宅にて正座で訪問介護の担当者に電話が鳴ったため慌てて立とうとした際、足が痺れて下肢に力が入らず転んでしまった。ポキッと鈍い音がしたが、そのまま援助を行った、援助後、右足がパンパンに腫れ上がり我慢できないほど痛みが強くなった。	34	130201	1～9
9	16～	住宅新築工事で、電気配線をしている際、脚立から降り着地したとき、	24	30301	1～9

	17	地面に置いていた材料を踏んでしまい、左足をひねり、骨折した。			
10	6~7	納品先のプラットホームで、納品をするためにトラックのゲートを出し、ゲートに上がろうとした際、足が滑って捻ってしまった。	56	40301	100 ~ 299
10	8~9	自家用車で出勤し、ショッピングセンター敷地内の従業員駐車場に車を置き、授業員入口に向かう途中、通路に工事用のマットが敷かれており、でこぼこしていたため右足首を捻った。	58	80209	1~9
10	11~ 12	集積場所にて収集作業を行っていた。収集現場にて、集積場所からごみを両手に持ち、収集車に運ぶために移動しようとしたところ、歩道にあった窪み（コンクリートがえぐれていた）に気付かず右足がはまっていまい、そのまま自分の体重をかけて捻ってしまった。その瞬間に右足首に激痛が走り、時間とともに腫れが酷くなってしまった。	45	150103	50~ 99
10	10~ 11	中コース6番でプレーをしていたお客様のティーショットが左法面150ヤード看板付近にあり確認のため法面を上った。終えて戻るため法面を下る際に滑り左足くるぶしが捻挫のような症状となった。	60	140301	50~ 99
10	17~ 18	工場内で車を修理していた。後方に、後ろ向き状態で下がったところ、10cm程の段差があり、そこで左足を挫いた。	49	11701	1~9
10	16~ 17	工場内で手洗い場に移動中床でつまずき、左足甲で接地して、左足小指側甲付近を骨折した。	52	10701	30~ 49
11	9~ 10	作業場で包丁を使用して、30cm程の鮮魚をおろしている際、声を掛けられ目を離し手元をよく見ていなかったため魚の小骨が右手第2指に刺さり、腫れた。	40	40301	10~ 29
11	18~ 19	清掃作業中に右足のふくらはぎの部分がつっていて歩行は可能だが、小走りになると痛みを感じるということなので大事をとって作業を中止させ、代替を手配し、事業所で湿布薬による応急処置を行った。本人より、通常の歩行は問題ないとのことなので、翌日は所定の特休のため、痛むようであれば、病院に行って事務所に状況を報告するように指示	44	150109	30~ 49

		し、早退させた。その後、本人から電話があり完治まで2週間はかかる と診断された。			
11	16～ 17	事務所敷地内にて、トラックからコンプレッサーを降ろしている最中に 足元にあった小さな木材を踏んで、足首を捻った。	34	30209	1～9
11	16～ 17	当社ガレージ内を移動中、敷鉄材の段差で誤って躓き、足を捻った際に 右足関節を捻挫する。	66	170209	30～ 49
11	15～ 16	ゴルフ場コース内5番ホールの137ヤード表示マンホール付近で、お客様 がボールを打つ方向を確認するためカート道の脇に立ったところ、カー ト道とラフの間の段差に左足が挟まった。左足を外そうとして、外れた 瞬間、前に倒れそうになり、踏ん張った時、左足首を捻った。痛みは あったが、最後までキャディを続けた。その後、病院で診察を受けたと ころ、左足の甲の骨が2ヶ所折れていた。	60	140301	50～ 99
12	9～10	1系焼却設備、反応助剤カートリッジ交換作業後、確認のため、床に敷い てあったブルーシートの上で、二段脚立に足をかけたところ、脚立から 踏み外して転倒した。	26	170101	30～ 49
12	11～12	3階フロアで、高さ30cmのステージ上で展示物の調整を行った後、降りよ うとした際に足を踏み外し、左足中指を亀裂骨折した。ステージには、 靴を脱いで上がっていた。	30	90209	10～ 29
12	14～15	浴室で利用者を湯船へ誘導中、履き物を脱ぎ、段差で滑りかけたので右 足で踏んばった。その際体重がのり、一瞬痛みがあったが、その後は痛 みを感じず、そのままにした。後から痛みが出て、足を引きずるようにな ったため、通院しながら勤務していたが、歩けなくなった。	48	130201	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html